

# 阿曾浦漁場環境調査

観測日時 令和4年8月8日月曜日 9時

天候 晴れ  
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (15.4)	1	27.1	6.7		珪 450
	3	26.4	6.8	34	珪 180
	5	25.6	6.7		珪 240
2. 大江 (12.0)	1	29.5	7.0		珪 740
	3	26.4	6.5	33	珪 240
	5	25.7	6.5		珪 470
3. 道方 (10.0)	1	28.6	6.4		珪 830
	3	26.3	6.7	33	珪 80
	5	25.1	6.5		珪 780
4. 毛無 (17.1)	1	27.1	6.3		珪 1020
	3	26.3	6.5	33	珪 160
	5	25.8	6.5		珪 0
5. この浦 (中央) (12.8)	1	29.4	7.0		珪 280
	3	26.9	6.7	33	珪 160
	5	26.5	6.5		珪 170
6. この浦 (奥) (9.1)	1	28.7	5.6		珪 550
	3	27.5	5.4	33	珪 0
	5	27.1	5.4		珪 0
7. テラマル (15.6)	1	26.6	6.4		珪 40
	3	26.2	6.7	33	珪 50
	5	26.1	6.7		珪 30
8. カマバ (11.4)	1	26.8	5.9		珪 160
	3	26.1	6.1	33	珪 0
	5	25.9	6.2		珪 40

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)  
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」と「スケルトネマ」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、  
値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。  
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター